

く発掘！古墳時代のむらゝ

新穂北方地区「中ノ内遺跡」現地見学会



現在、佐渡市では、新穂北方に所在する中ノ内遺跡の発掘調査を行っています。
今回の調査では、古墳時代の建物跡が確認されたほか、古墳時代の土器や平安時代～室町時代の土器や陶磁器などが出土しました。
現地見学会では、建物跡や出土品などを職員の解説つきで見学します。

日時

11月23日 日 定員：各回40名(申込先着順)

午前：①9時30分～10時30分 ②11時～12時
午後：③13時～14時 ④14時30分～15時30分

要申込！

場所

中ノ内遺跡発掘現場(新穂北方地内)

車でご来場の方は、来場者駐車場をご利用ください。(地図参照)
※駐車場から現地までは200mほど歩きます。

内容

- ・発掘調査現場の公開、出土品展示を行います。
- ・職員が調査成果の説明、出土品の解説を行います。

参加
無料

- ✓ 荒天の場合は、出土品の見学のみとなります。
- ✓ 当日は動きやすい服装にてご参加ください。
- ✓ 足元が悪いため、長靴やトレッキングシューズなどをご用意ください。



お申し込み・お問い合わせ

佐渡市世界遺産課文化財係
(平日8時30分～17時まで)

☎0259-55-3990(埋蔵文化財整理事務所)
☎0259-63-5136(市役所本庁舎)



発掘調査で見つかった古墳時代の建物跡 ← → 出土した土器